

2016年9月7日

日本アライアンス教団  
各教会・伝道所 御中

日本アライアンス教団  
理事長 田中 忍  
伝道部長 後藤一都

「 2015年度 東日本大震災支援献金のご報告とお願い 」

主の御名を賛美いたします。

さて、2011年3月11日、東日本を襲った大地震と大津波により被害を受けた人々を支援するために、引き続いて2015年度も支援献金を教団事務局までお送り下さいましたことを、深く感謝いたします。本支援献金は下記の表に示していますように、教団の支援ボランティア活動費と日本アライアンス・ミッションが石巻ニューライフセンターで行っている活動の支援費として用いさせて頂きましたことをご報告いたします。

2016年度への繰越金は、2016年度の東北支援ボランティア活動費と石巻ニューライフセンターの活動支援費として用いさせて頂きました。

2015年度 東日本大震災支援献金 会計報告

収入		支出	
前年度繰越金	1,519,589	支援ボランティア活動費	206,829
支援献金	233,203		
利息	333	次年度繰越金	1,546,296
合計	1,753,125	合計	1,753,125

※2016年度 東日本大震災支援献金 会計報告は2017年7月頃の報告に掲載する予定です。

〈 2015年度 支援活動報告 〉

- ① 第3回東北支援ボランティア活動を、8月4日～7日の期間、石巻ニューライフセンターを拠点として行い、10名が参加した。
- 4日：仙台駅に集合しレンタカーで石巻ニューライフセンターに到着。
- 5日：小学校でのバスケットボールキャンプ第一日目の協力。
- 6日：小学校でのバスケットボールキャンプ第二日目の協力。  
万石ささえあい拠点センターで人形劇の上演。
- 7日：小学校でのバスケットボールキャンプ第三日目の協力後、帰宅。
- 昨年は日本アライアンス・ミッションが計画した小学生バスケットキャンプの協力、石巻ニューライフセンターの近隣住民との交流活動などを行いました。

〈 今後の支援活動についてお願い 〉

東北の被災地に暮らす人々の支援の必要性から、教団として石巻ニューライフセンターの働きを、人的、経済的に支援することが、2013年9月の理事会において決議されました。支援の期間としては4年間程度を一つの区切りとすることが決められました。現在、理事会の決定から3年が経過し、東北支援ボランティア活動も今年で第4回目となりました。2016年は、8月2日（火）から5日（金）にかけて第4回東北支援ボランティア活動が行われました。

震災後5年が経過し、復興住宅の建設や、仮設住宅の統合など生活環境の変化が地域の課題となっております。未だ癒されない心の傷を抱え、様々な不安の中で暮らしておられる方もあります。

現地の必要や、求められる支援活動の内容も時間の経過と共に変化しています。教団としては、日本アライアンス・ミッションの働き、石巻ニューライフセンターの活動への協力と支援を今後も継続的に行っていく予定です。皆様のご加禱とご協力を宜しくお願い申し上げます。